

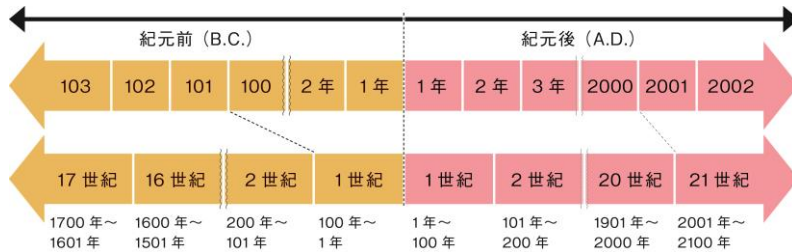
|             |     |
|-------------|-----|
| No. 1 年代や時代 | 年 組 |
|             | 名前  |

|      |
|------|
| /6 問 |
|------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 年表では、できごとが起こった年を表すのに(① ) を用いています。これはヨーロッパで考え出され、イエス・キリストが生まれたと考えられた年を「(① ) 1年 (元年)」として数えます。

2 次の図のように、西暦年の100年をひとまとめにして年代を区切る表し方を(② ) といいます。例えば、西暦1年から100年までを「(③ )」と表します。



3 日本の歴史では、奈良、鎌倉など、国の政治が行われた場所などをもとに(④ ) が区切られ、名前がつけられています。例えば、徳川家康や徳川家光が活やくしたのは(⑤ ) です。

4 中国にならって取り入れられた時代の表し方を年号といい、日本ではこれまで昭和、大正などが使われています。例えば、西暦2016年は、年号を使ってあらわすと(⑥ ) 28年です。

【解答】

① 西暦

② 世紀

③ 1世紀

④ 時代

⑤ 江戸時代

⑥ 平成

年代や時代には、いろいろな表し方があるんだね。



|                            |     |
|----------------------------|-----|
| No. 2 日本 <sup>の</sup> 歴史 1 | 年 組 |
|                            | 名前  |

|       |
|-------|
| / 7 問 |
|-------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 青森<sup>あおもりけん</sup>県で発掘<sup>はつくつ</sup>され、大きな建造物<sup>あと</sup>の跡<sup>あと</sup>などが見つかった、約5500年前<sup>じゅうもんじだい</sup>の縄文<sup>いせき</sup>時代の遺跡<sup>いせき</sup>は(① )です。
- 2 福岡<sup>ふくおかけん</sup>県で発掘<sup>はつくつ</sup>され、(② ) づくりの跡<sup>あと</sup>などが見つかった、約2300年前<sup>やよいじだい</sup>の弥生<sup>いせき</sup>時代の遺跡<sup>いせき</sup>は、板付<sup>いたづけいせき</sup>遺跡<sup>いせき</sup>です。
- 3 佐賀<sup>さがけん</sup>県で発掘<sup>はつくつ</sup>され、周囲<sup>まわり</sup>をほり<sup>ほり</sup>で囲<sup>かこ</sup>んだ、約2000年前<sup>やよい</sup>の弥生<sup>いせき</sup>時代の遺跡<sup>いせき</sup>は (③ ) です。

- 4 3世紀<sup>せいぎ</sup>に中国<sup>ちゅうごく</sup>に使い<sup>こうてい</sup>を送<sup>おく</sup>り、皇帝<sup>こうてい</sup>から倭<sup>や</sup>王<sup>おう</sup>の称号<sup>しょうごう</sup>をあたえられた邪馬台<sup>やまたい</sup>国の女王<sup>くわい</sup>は(④ ) です。

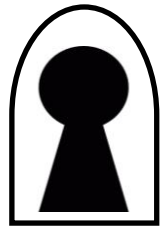


- 5 朝鮮<sup>ちようせん</sup>半島<sup>はんとう</sup>から日本<sup>にっぽん</sup>へわたってき<sup>き</sup>て住<sup>す</sup>みつき、はた織<sup>お</sup>りや漢字<sup>かんじ</sup>、仏教<sup>ぶつこう</sup>を伝<sup>つた</sup>えたのは(⑤ ) です。

- 6 (⑥ ) は、3～7世紀<sup>せいぎ</sup>ごろに各地<sup>あち</sup>で勢力<sup>せいりき</sup>を広<sup>ひろ</sup>げ、くにをつくりあげた王<sup>おう</sup>や豪族<sup>ごうぞく</sup>の墓<sup>かぶ</sup>です。



大阪府<sup>おおさかふ</sup>堺市<sup>さかいし</sup>の日本最大<sup>だいせん</sup>の大仙<sup>だいせん</sup> (仁徳<sup>にんとく</sup>陵<sup>りやう</sup>)古墳<sup>こふん</sup>は、右<sup>みぎ</sup>のような前方<sup>ぜんぽう</sup>後<sup>こう</sup>円墳<sup>えんふん</sup>だよ。



- 7 現在の奈良<sup>なら</sup>盆地<sup>ぼんち</sup>を中心<sup>ちゆうしん</sup>とする大和<sup>やまと</sup>地方<sup>ちほう</sup>の豪族<sup>ごうぞく</sup>たちが、大王<sup>おおきみ</sup>を中心<sup>ちゆうしん</sup>にまとまってつくった国<sup>くに</sup>の政府<sup>せいふ</sup>を(⑦ ) といいます。

【解答】

- ① 三内丸山<sup>さんないまるやま</sup>遺跡<sup>いせき</sup>
- ② 米<sup>こめ</sup>
- ③ 吉野<sup>よしの</sup>ヶ里<sup>が</sup>遺跡<sup>いせき</sup>
- ④ 卑弥呼<sup>ひみこ</sup>
- ⑤ 渡来人<sup>とらいじん</sup>
- ⑥ 古墳<sup>こふん</sup>
- ⑦ 大和政權<sup>やまとせいけん</sup> (大和朝廷<sup>やまとちやうてい</sup>)

米づくりが始まって、人々のくらしや世の中<sup>よのちゆう</sup>の様<sup>よう</sup>子<sup>し</sup>が変化<sup>へんげん</sup>したんだね。



|                            |     |
|----------------------------|-----|
| No. 3 日本 <sup>の</sup> 歴史 2 | 年 組 |
|                            | 名前  |

|       |
|-------|
| / 7 問 |
|-------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 7世紀ころから、大王<sup>のおおきみ</sup>のよび名が (① ) に変わっていきました。

2 冠位十二階<sup>かんいじゅうにかい</sup>を定め、能力や功績で役人を取り立てるなど、天皇中心の新しい国づくりをはじめた人物は (② ) です。

仏教の教えを人々の間に広めようとした。



3 (②) は、20才のときに天皇の政治を助ける役職である (③ ) になりました。

4 (②) は、政治を行う役人の心構えを示した右の (④ ) を決めました。

(④)  
第1条 人の和を第一にしなればなりません。  
第2条 仏教をあつく信仰しなさい。  
第3条 天皇の命令は、必ず守りなさい。

5 1300年以上前、聖徳太子<sup>しょうとくたいし</sup>によって建てられ、世界最古の木造建築として世界文化遺産<sup>せかいぶんか いざん</sup>に登録されている右の寺院は (⑤ ) です。



6 隋<sup>ずい</sup> (中国) の進んだ制度や文化、学問を取り入れるために送られた使者を (⑥ ) といいます。  
(⑥) として、日本の国書<sup>こくしょ</sup>を隋の皇帝<sup>こうてい</sup>に差し出した人物は (⑦ ) です。

中国の皇帝は、国書<sup>こくしょ</sup>を見て不機嫌<sup>ふきげん</sup>になったそうです。



聖徳太子<sup>うまやどのおう</sup> (厩戸王) は、天皇中心の国づくりを目指したんだね。



【解答】

- ① <sup>てんのう</sup> 天皇
- ② <sup>しょうとくたいし</sup> 聖徳太子  
<sup>うまやどのおう</sup> (厩戸王)
- ③ <sup>せつしやう</sup> 摂政
- ④ <sup>じゅうしちじやう</sup> 十七条の憲法<sup>けんぽう</sup>
- ⑤ <sup>ほうりやうじ</sup> 法隆寺
- ⑥ <sup>けんずいし</sup> 遣隋使
- ⑦ <sup>おののいもこ</sup> 小野妹子

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| No. 4 日本 <sup>の</sup> 歴史 3 | 年 組 |
|                            | 名前  |

|       |
|-------|
| / 7 問 |
|-------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 中臣鎌足<sup>なかとみのかまたり</sup>とともに蘇我氏<sup>そがし</sup>をた  
おし、天皇<sup>てんのう</sup>を中心とする国づくり  
を始めた人物は (① )  
です。

なかとみのかまたり  
【中臣鎌足】



(①)と  
大化の改  
新を行  
いました。

現在の滋  
賀県に都<sup>みやこ</sup>を  
移した後、即  
位して天智<sup>てんち</sup>  
天皇となり  
ました。



- 2 8世紀の初め、国を治めるための法律<sup>ほりつ</sup>である (② )  
がつくられ、天皇を中心とした全国を支配するしくみが整えら  
れました。

- 3 平城京<sup>へいじょうきやう</sup>に都を移し、国ごとに  
国分寺<sup>こくぶんじ</sup>を建てることを命じた天皇  
は (③ ) です。



仏教の力  
で国を治め  
ようと願  
いました。

- 4 (③)は、現在の奈良県<sup>ならけん</sup>にある東大寺<sup>とうだいじ</sup>に、金440kg、銅499  
トン使って、座高約16m(当時)の (④ ) をつくりま  
した。

- 5 遣唐使<sup>けんとうし</sup>が大陸の文化や文物を日本にもち帰ったことは、  
東大寺にある (⑤ ) に納められた宝物<sup>ほうもつ</sup>からうかがう  
ことができます。

- 6 民衆<sup>みんしゆう</sup>とともに橋や用水路をつ  
くりながら民間で仏教<sup>ぶつぎやう</sup>を広め、  
天皇の大仏建立<sup>だいぶつこんりゆう</sup>に協力した僧<sup>そう</sup>  
は (⑥ ) です。

「菩薩<sup>ぼさつ</sup>」と  
よばれて、多  
くの人々か  
らしたわれ  
ていました。



- 7 聖武天皇<sup>しょうむてんのう</sup>は、日本に正式の仏教を  
広めるために、中国から (⑦ )  
というすぐれた僧を招きました。

現 在 の  
奈良市<sup>ならし</sup>に唐<sup>とう</sup>  
招提寺<sup>しやうだいじ</sup>とい  
う寺院を創  
建しました。



聖武天皇は、大陸の文化を進んで  
取り入れたんだね。



【解答】

- ① なかのおおえのおうじ  
中大兄皇子

- ② りつりやう  
律令

- ③ しょうむてんのう  
聖武天皇

- ④ だいぶつ  
大仏

- ⑤ しょうそういん  
正倉院

- ⑥ ぎやうき  
行基

- ⑦ がんじん  
鑑真

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| No.5 日本 <sup>の</sup> 歴史4 | 年 組 |
|                          | 名前  |

|      |
|------|
| / 9問 |
|------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 都が平城京<sup>へいじょうきやう</sup>から平安京<sup>へいあんきやう</sup>（現在の京都府<sup>きやうとふ</sup>）に移された  
 (① ) 時代になると、朝廷<sup>ちやうてい</sup>の政治を一部の有力な  
 (② ) が動かすようになりました。

- 2 右の歌をよみ、朝廷<sup>ちやうてい</sup>の政治を思い通りに行った人物は  
 (③ ) です。



- 3 貴族は、(④ ) 造<sup>つくり</sup>の大きなやしきでくらし、和歌やけまりなどを楽しみました。

- 4 漢字からできた (⑤ ) を使うことで自分なりの気持ちなどを細かく表現できるようになりました。

- 5 宮廷<sup>きやうてい</sup>に仕えた女官<sup>にょくわん</sup>で、はなやかな貴族<sup>きぞく</sup>の世界をえがいた「源氏物語<sup>げんじものがたり</sup>」の作者は (⑥ ) です。



- 6 天皇のきさきに仕え、すぐれた随筆<sup>ずいひつ</sup>である「枕草子<sup>まくらのそうし</sup>」の作者は (⑦ ) です。



- 7 平安時代には、朝廷を中心とした美しく、はなやかな (⑧ ) 文化が生まれました。

- 8 多くの人々が、死後に阿弥陀仏<sup>あみだぶつ</sup>などがある苦しみのない世界とされる (⑨ ) に行けることを願いました。

貴族が栄えていたころの文化の特ちょうがつかめたかな。



【解答】

- ① 平安
- ② 貴族
- ③ 藤原道長
- ④ 寝殿
- ⑤ かな文字
- ⑥ 紫式部
- ⑦ 清少納言
- ⑧ 日本風の(国風)
- ⑨ 極楽浄土

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| No. 6 日本 <sup>の</sup> 歴史 5 | 年 組 |
|                            | 名前  |

|       |
|-------|
| / 8 問 |
|-------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 武芸をもつて戦うことを職業とし、<sup>ちやうてい きぞく</sup> 朝廷や貴族に仕え、  
合戦や警備などにあたる (① ) が登場しました。

2 <sup>げんじ へいし</sup> 源氏と平氏は、たがいに入り乱れて戦った結果、(② ) を中心とした平氏が、政治を行うようになりました。

<sup>ひろしまけん</sup> 広島県の <sup>いつくしまじんじや</sup> 厳島神社を平氏の守り神としてまつりました。



3 源氏軍を率いて平氏との戦いに次々と勝ち、<sup>だんのうら やまぐちけん</sup> 壇ノ浦 (山口県) で平氏をほろぼした人物は (③ ) です。

<sup>とうこくぶし</sup> 東国武士の <sup>きばだん</sup> 騎馬団をうまく使い、平氏と戦いました。



4 1192 年、(④ ) は武士のかしらとして朝廷から (⑤ ) に任じられました。

<sup>かまくら ぼく</sup> 鎌倉に <sup>ぼく</sup> 幕府が置かれた時代を <sup>かまくら</sup> 鎌倉時代といいます。



5 (④) が <sup>かまくら</sup> 鎌倉 ( <sup>かながわけん</sup> 神奈川県 ) に開いた政府を (⑥ ) といいます。

6 <sup>ぼくふ</sup> 幕府は武士の領地を保護し、武士は幕府のために領地に見合った様々な働きをしました。幕府と武士のこのような結びつきを (⑦ ) の関係とよびます。

7 元が日本を <sup>したが</sup> 従えようとして、2 度にわたり <sup>きゅうしゅうほくぶ</sup> 九州北部にせめてきたときの <sup>しっけん</sup> 執権は (⑧ ) です。

元軍の集団戦術や火薬兵器などに苦しみました。



貴族にかわつて武士が政治を行うようになったんだね。



【解答】

- ① <sup>ぶし</sup> 武士
- ② <sup>たいらのきよもり</sup> 平清盛
- ③ <sup>みなもとのよしつね</sup> 源義経
- ④ <sup>みなもとのよりと</sup> 源頼朝
- ⑤ <sup>せいたいしやうぐん</sup> 征夷大將軍
- ⑥ <sup>かまくらぼくふ</sup> 鎌倉幕府
- ⑦ <sup>おん ほうこう</sup> ご恩と奉公
- ⑧ <sup>ほうじやうときむね</sup> 北条時宗

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| No. 7 日本 <sup>の</sup> 歴史 6 | 年 組 |
|                            | 名前  |

|       |
|-------|
| / 7 問 |
|-------|

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 室町幕府<sup>むろまちばくふ</sup>の3代将軍<sup>しょうぐん</sup>で、中国<sup>ちゅうごく</sup>(明<sup>みん</sup>)と貿易<sup>ぼうえき</sup>を行うとともに、文化<sup>ぶんか</sup>や芸術<sup>げいじゆつ</sup>を保護<sup>ぼくご</sup>した人物<sup>じんぶつ</sup>は (① ) です。



2 室町幕府<sup>むろまちばくふ</sup>の8代将軍<sup>しょうぐん</sup>で、現在の京都市<sup>きょうと</sup>に銀閣<sup>ぎんかく</sup>を建てた人物<sup>じんぶつ</sup>は (② ) です。



3 銀閣<sup>ぎんかく</sup>のすぐ近く<sup>すぐちかく</sup>にある東求堂<sup>とうぐどう</sup>の部屋<sup>へや</sup>には、床<sup>とこ</sup>にはたたみがしいてあり、障子<sup>しょうじ</sup>やふすまで仕切<sup>つか</sup>られています。こうした造<sup>つく</sup>り (③ ) といいます。

4 鎌倉時代<sup>かまくらじだい</sup>半ば<sup>なみ</sup>に中国<sup>ちゅうごく</sup>から伝え<sup>つた</sup>えられた (④ ) (水墨画<sup>すいぼくが</sup>) は、室町時代<sup>むろまちじだい</sup>になって (⑤ ) が芸術<sup>げいじゆつ</sup>として大成<sup>たいせい</sup>させました。

5 室町時代<sup>むろまちじだい</sup>に生まれ、観阿弥<sup>かんあみ</sup>・世阿弥<sup>ぜあみ</sup>の父子<sup>ふちこ</sup>によって大成<sup>たいせい</sup>された日本<sup>にっぽん</sup>の伝統<sup>でんとう</sup>芸能<sup>げいぎん</sup>は (⑥ ) です。

6 民衆<sup>みんしゆ</sup>の生活<sup>せいかつ</sup>などを題材<sup>たいざい</sup>に、せりふも日常<sup>にちじやう</sup>の会話<sup>かいわ</sup>を用<sup>もち</sup>いて、室町時代<sup>むろまちじだい</sup>に民衆<sup>みんしゆ</sup>の間に広<sup>ひろ</sup>まった日本<sup>にっぽん</sup>の伝統<sup>でんとう</sup>芸能<sup>げいぎん</sup>は (⑦ ) です。

室町時代<sup>むろまちじだい</sup>に生まれた文化<sup>ぶんか</sup>には、現在<sup>いま</sup>とつながりの深い<sup>ふか</sup>いものが多く<sup>おほく</sup>あります。



【解答】

① あしかがよしみつ 足利義満

② あしかがよしまさ 足利義政

③ しょういんづくり 書院造

④ すみ絵

⑤ せつしゆう 雪舟

⑥ のう 能

⑦ きやうげん 狂言

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| No. 8 日本 <sup>の</sup> 歴史 7 | 年 組 |
|                            | 名前  |

|       |
|-------|
| / 10問 |
|-------|


次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 長篠<sup>ながしの</sup>の戦い (1575 年) の約 30 年前、ポルトガル人を乗せた船が種子島<sup>たねがしま</sup> (鹿児島県) に流れ着き、(①) (火縄銃<sup>ひなわじゅう</sup>) が日本に伝えられました。

2 多くの武将<sup>ぶしやう</sup>は、自分の力を室町幕府<sup>むろまちばくふ</sup>や朝廷<sup>ちやうてい</sup>によって認めてもらい、(②) を進めるため、まずは京都<sup>きやうと</sup>をめざしました。

3 安土<sup>あづち</sup> (滋賀県<sup>しがけん</sup>) に城<sup>しろ</sup>を築いて (②) の拠点<sup>きよてん</sup>とし、城下町<sup>じやうかまち</sup>ではだれでも商売<sup>らうらい</sup>ができ (楽市<sup>らくし</sup>・楽座<sup>らくざ</sup>)、市場<sup>いちば</sup>の税<sup>ぜい</sup>や関所<sup>せきしょ</sup>をなくすなど、しくみを大きく改めた人物<sup>じんぶつ</sup>は (③) です。

天下統一の途中<sup>とちゆう</sup>、京都<sup>きやうと</sup>の本能寺<sup>ほんのうじ</sup>で明智光秀<sup>あけちみつひで</sup>におそわれしました。



4 スペインやポルトガルから (④) などの宣教師<sup>せんきやうし</sup>がやってきて、西日本<sup>せいにっぽん</sup>を中心に (⑤) 教<sup>きやう</sup>を伝えました。

スペインやポルトガルとの貿易<sup>ぼうえき</sup>を南蛮貿易<sup>なんばんぼうえき</sup>といいます。



5 大阪<sup>おおさか</sup>に城<sup>しろ</sup>を築いて政治<sup>せいじ</sup>の拠点<sup>きよてん</sup>とし、ほかの大名<sup>だいみやう</sup>や仏教<sup>ぶつぎやう</sup>勢力<sup>せきりき</sup>をおさえ、天下統一<sup>てんかとういつ</sup>を成しとげた人物<sup>じんぶつ</sup>は (⑥) です。

中国<sup>ちゆうごく</sup>を征服<sup>せいふく</sup>しようと2度にわたって、朝鮮<sup>ちやうせん</sup>に大軍<sup>たいぐん</sup>を送りました。



6 (⑥) は、田畑<sup>でんげつ</sup>の広さや土地<sup>とち</sup>のよしあしを調べる (⑦) や、百姓<sup>ひやくしやう</sup>たちから刀<sup>たう</sup>や鉄砲<sup>てつぱう</sup>を取り上げる (⑧) を行いました。

- ⑦ 検地<sup>けんち</sup>
- ⑧ 刀狩<sup>かたながり</sup>

7 1603 年、朝廷<sup>せい</sup>から征夷大将軍<sup>せいゐたいしやうぐん</sup>に任じられ、(⑨) 幕府<sup>ばくふ</sup>を開いた人物<sup>じんぶつ</sup>は (⑩) です。

260 年余り続く戦乱<sup>せんらん</sup>のない時代<sup>じだい</sup>を築<sup>きず</sup>きました。



- ⑨ 江戸<sup>えど</sup>
- ⑩ 徳川家康<sup>とくがわいえやす</sup>

3 人の武将<sup>ぶしやう</sup>が、どのように戦乱<sup>せんらん</sup>の世を統一<sup>とういつ</sup>していったのかまとめてみよう。



【解答】

- ① てっぱう 鉄砲
- ② てんかとういつ 天下統一
- ③ おだのぶなが 織田信長
- ④ (フランシスコ・) ザビエル
- ⑤ キリスト
- ⑥ とよとみひでよし 豊臣秀吉
- ⑦ けんち 検地
- ⑧ かたながり 刀狩
- ⑨ えど 江戸
- ⑩ とくがわいえやす 徳川家康